

令和三年十二月十五日 信者心の道勉強会

神 示

「礼」の心が身に付くほどに

真理

人間は 実体を磨き 「運命」に重なる人と成る

人生

なぜ 神は 使者を通し 神示「真理」を世に伝えるのか

「教え」を学び 「真理」に悟りを深める人は皆

人間

体験を通し その意味が分かる

価値

信者に問う

「教え」を学び 家族との縁を深める心はいかに

努力

家族 縁者の出会いが 「人生」を支え 今がある

今日

この思いが 報恩の心を芽吹かせ

ますます家族 縁者 友人 知人に向ける愛心が深まる

あいしん

「教え」を学び 「道」の真理に生きるほど

一つ一つの出会いに感謝の思いが持てる

奉仕に 「生きる」心も強くなる

信念

愛寿の心を深める時を迎え

感謝

月

信者は今年の「歩み」を振り返り

こんねん

多くの出会いに感謝し

報恩の心で「生きる」誓いを立てるべし

この思いの深まりが

感謝心

迎える年も 神の手の中 「心」守られ

人生

喜び多い時へと導く

時代